

# 書くこと



「体験・生活文」「記録・報告文」を中心とした七つの系列で構成しています。

「手紙」系列で相手意識・目的意識をもつことから「書くこと」の学習が始まり、「書くこと」で振り返る「系列」一年間の学習をしめくくります。

## 思考と表現 (プラザ)

- 1年 いぬのきもち
- 2年 なにをつたえようと  
しているの
- 3年 何をしているのかな

- 4年  
写真に題名を  
つけよう



自由に想像しながら解釈し、写真に合った題名をつけます。

- 5年 このあと、どうなる?
- 6年 あなたの意見は?

日常生活でよく目にする写真・イラスト・図・表などのさまざまな情報を解釈し、考えたことを自分の言葉で表現します。 ◎P.24

## 体験・生活文

- 1年 えにつきをかこう
- 2年 このまえあったこと
- 3年 自分を見つめて

- 4年  
みんなの詩、  
わたしの詩



楽しく詩を書き、読み合います。

- 5年 人との関わりの中で
- 6年 自由な発想で—随筆—

自分の体験や生活を見つめて題材を選び、表現したい思いや考えが明確に伝わるような構成を工夫します。

## 手紙

- 1年 かいてつたえよう
- 2年 手紙をこうかんしよう
- 3年 あんないの手紙を書こう

- 4年  
お願いやお礼の  
手紙を書こう



依頼状や礼状の書き方を身につけます。

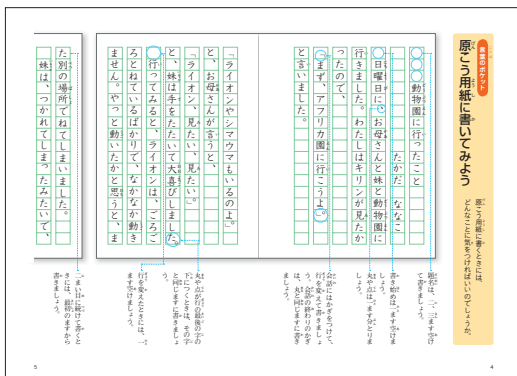
「書くこと」に親しみ、手紙を書く楽しさを味わえます。相手意識・目的意識の喚起は、「紹介・推薦文」の系列へ円滑につながっていきます。

2年「この まえ あった こと」

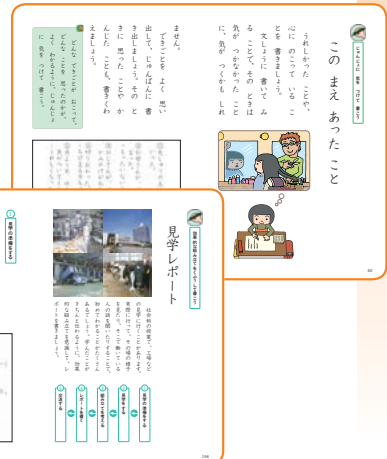
学びを広げる



「学びを広げる」には、  
こんな資料も載っています。



2年「原こう用紙」に書いてみよう」



5年「見学レポート」

## 書くことで 振り返る

- 1年 できるように  
なったこと
- 2年 みんなの思い出
- 3年 三年生は楽しいよ

### ●4年 二十才のわたしへ



10年後の自分に向けた  
手紙を書きます。

- 5年 心を動かされた言葉
- 6年 世界に一冊の  
「マイブック」

各学年の最後に、「書くこと」を通して自分の成長を確かめ、次の学年へつなげていくことができる教材を配置しました。

## 創作

- 1年 きょだいなきょだいな
- 2年 きぜつライオン
- 3年 カルタを作ろう

### ●4年 故事成語の物語



故事成語を基に、想像を  
広げて物語を作ります。

- 5年 句会を楽しむ
- 6年 短歌を作る

創造的な表現の楽しさが感じられることを主眼に置いた教材の系列です。楽しく自然に伝統的な言語文化にもふれられます。

## 記録・報告文

- 1年 みのまわりの  
いきもの
- 2年 わたしのはっけん
- 3年 クラスのことを  
調べよう

### ●4年 新聞でニュースを 伝える



組み立てを工夫して新聞  
記事を書きます。

- 5年 見学レポート
- 6年 説得力のある意見

経験したことや観察したこと、調べたことなどの事実に基づき、論理的に構成された文章を書くことを目指します。

## 紹介・推薦文

- 1年 わたしのよんだ本
- 2年 見て、聞いて、  
さわって
- 3年 こんなやり方を  
おすすめします

### ●4年 お気に入りの場所



お気に入りの場所を書いて  
伝えます。

- 5年 グループ新聞
- 6年 よさを伝える広告

相手意識・目的意識を明確にしつつ、発見したことや伝えたいことを効果的に表現する方法を身につけます。

**6年「説得力のある文章を書くには」**

「説得力のある文章を書くには」は、説得力のある文章を書くためのポイントや、具体的な書き方の例を挙げて説明しています。

● 説得力のある文章を書くには、まず「何を伝えたいか」を明確にすることが大切です。

● 次に、その理由や根拠を具体的に説明し、読者の心に訴えかけるように書くことが重要です。

● さらに、適切な言葉遣いや表現の工夫も、説得力を高めるためのポイントです。

● 具体的な書き方の例として、説得力のある文章の書き方を示しています。

● 説得力のある文章を書くには、読者の立場から考えて書くことが大切です。

● 読者の興味を引くような導入文を書くことも、説得力を高めるためのポイントです。

● 最後に、説得力のある文章を書くためのポイントや、具体的な書き方の例を挙げて説明しています。

6年「説得力のある文章を書くには」

**4年「お願いの手紙を書くときには」**

「お願いの手紙を書くときには」は、お願いの手紙を書くためのポイントや、具体的な書き方の例を挙げて説明しています。

● お願いの手紙を書くには、まず「何を伝えたいか」を明確にすることが大切です。

● 次に、その理由や根拠を具体的に説明し、読者の心に訴えかけるように書くことが重要です。

● さらに、適切な言葉遣いや表現の工夫も、説得力を高めるためのポイントです。

● 具体的な書き方の例として、お願いの手紙の書き方を示しています。

● お願いの手紙を書くには、読者の立場から考えて書くことが大切です。

● 読者の興味を引くような導入文を書くことも、説得力を高めるためのポイントです。

● 最後に、お願いの手紙を書くためのポイントや、具体的な書き方の例を挙げて説明しています。

4年「お願いの手紙を書くときには」